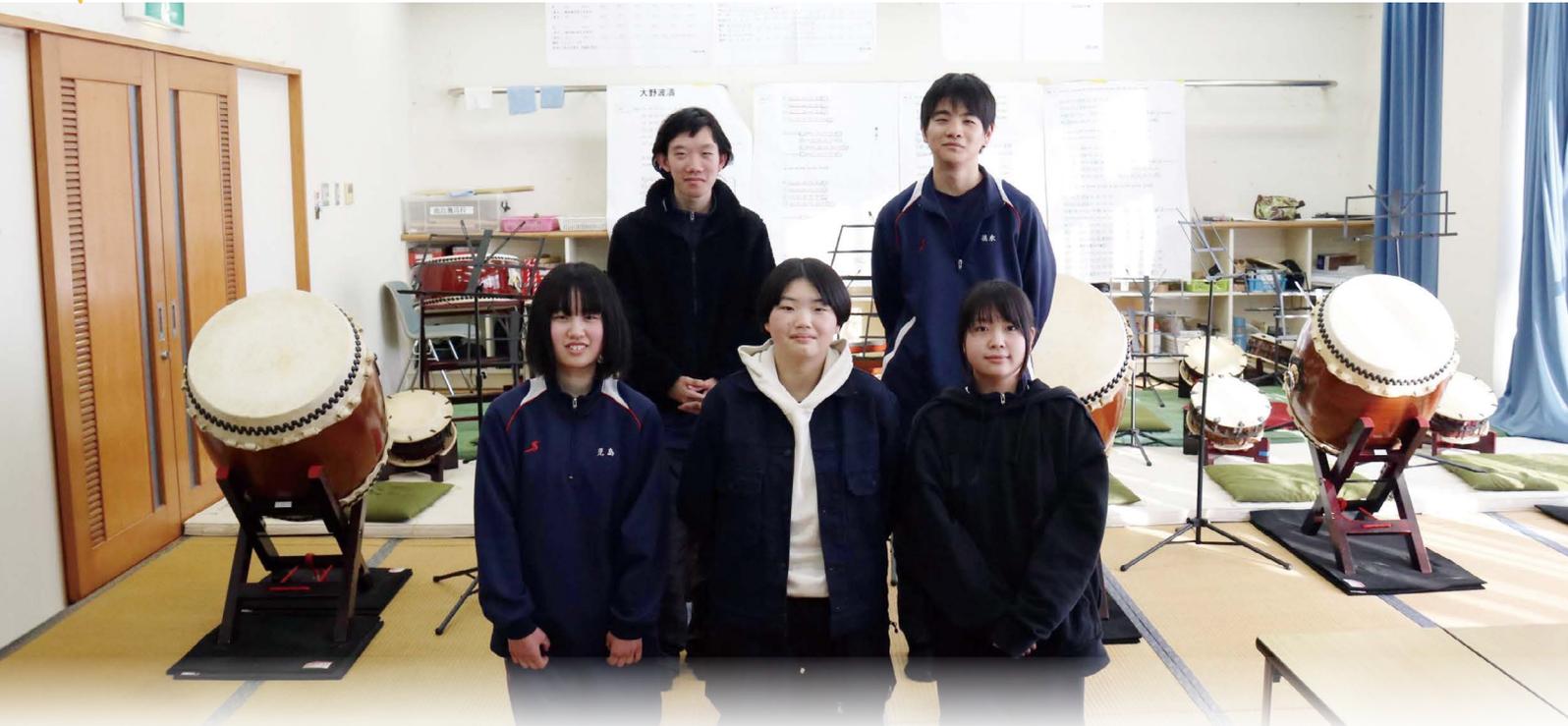


CONTENTS

特集 鹿島灘高等学校和太鼓部	2・3
議会報告会	4・5
議決結果・討論	6~8
新年度予算・委員会活動	9~13
ここが知りたい！一般質問	14~17
さかせて！あなたの夢 当市議会議員による 職員へのハラスメントについて	18

とらひら



響け、青春の鼓動！

特集 鹿島灘高等学校和太鼓部

令和6年度 茨城県高等学校総合文化祭

「総合開会式」

～ 煌めかせよ 創造の輝石 茨城の大地に ～



響け！青春の鼓動

鹿島灘高等学校和太鼓部



今回は鹿島灘高等学校の和太鼓部に取材を行いました。和太鼓部は、高等学校総合文化祭をはじめ、地元の老人ホームや交通安全キャンペーンなど、地域のさまざまなイベントで演奏を披露しています。演奏を聴く方々に元気を届けたいという思いを胸に、日々練習に励んでいます。

今回は和太鼓部部長の徳永さん、副部長の児島さん、部員の佐々木さん、根本さん、菊地さんにお話を伺いました。

議員

鹿嶋市において、和太鼓部はとても珍しいと思います。和太鼓部に入部したきっかけを教えてください。

徳永さん

灘潮祭（文化祭）で和太鼓の演奏を聴いたことで、和太鼓の迫力のある音や一体感に魅力を感じ、興味を持ちました。実際に太鼓を叩いてみると、その音の響きやリズムの奥深さに引き込まれ、もっと和太鼓を練習してみたいと思い、入部しました。

根本さん

もともと音楽が好きで、和太鼓のリズムに惹かれたので、入部を決めました。鹿島灘高校には和太鼓の授業があるので、和太鼓を身近に感じられます。



徳永さん

最初は楽譜を見ていないと太鼓を叩くことができなかったの

議員

和太鼓部での活動を通じて、自分が成長したと感ずることはありますか。

菊地さん

友達に誘われて見学に来たのがきっかけです。実際に体験してみたら楽しくて、仲間と息を合わせて演奏する一体感に感動しました。もっと上手になりたいと思い、入部を決めました。

議員

普段はどのような練習を行っていますか。

佐々木さん

最初にウォーミングアップとして基本のリズムを確認し、その後に曲の練習を始めます。新しい曲を覚えるときは、まず手の動きを確認してから少しずつスピードを上げていきます。難しい部分は先輩にサポートを受けながら練習を重ね、一日の練習の中で3回ほど曲を通して演奏しています。



練習風景の様子



インタビューの様子

和太鼓部の活動について

【活動日程】週に3回

(火曜日、木曜日、日曜日)

【活動場所】鹿島灘高校、はまなす公民館

新入生のみなさんの入部をお待ちしています！

初心者の方でも大歓迎です！

児島さん

ですが、練習を重ねるうちに自然と手が動くようになりました。息を合わせて演奏するためには、仲間とのコミュニケーションも大切で、その中で協力する力が身についたと感じています。

入部当初はバチを振るだけで精一杯でしたが、今では曲に合わせて強弱やリズムのメリハリを意識できるようになりました。自分自身が成長した実感を持てるのが嬉しいです。

議員

これから新入生が入ってくると思いますが、和太鼓の魅力やアピールポイントを教えてください。

徳永さん

和太鼓の魅力は演奏中の一体感です。みんなで音をそろえて演奏できたときの達成感は何ものにも代えがたいです。全員で協力することの大切さや表現力も身につくと思います。

佐々木さん

初心者からでも始められるのが和太鼓の良いところだと思います。1曲を叩ききったときの達成感が最高です。和太鼓に触れたことがない方でも気軽に挑戦して欲しいです。

取材を終えて

議員

和太鼓部の皆さんからお話を伺い、和太鼓の楽しさや仲間との一体感を強く感じました。取材の中で、演奏を聴かせてもらいましたが、とても迫力があり、演奏者一人ひとりの心が響き合っているように、素晴らしかったです。このようない一体感は聴く人を元気づける力があると感じました。今後、地域のイベントや舞台でその力強い音色を響かせ、多くの方々に笑顔にして欲しいです。和太鼓部のさらなるご活躍を期待しています。

議員と語ろう！ 議会報告会を開催しました！



日頃の議会の活動状況を市民の皆さまに知っていただくとともに、議会の活動に関するご意見を直接お伺いするため、令和7年2月22日、鹿嶋市役所と大野公民館の2会場において、「議会報告会」を開催しました。議会の活動報告に加え、各常任委員会のテーマについて意見交換を行い、市政に対する率直なご意見や貴重なご提案をお聴きすることができました。

今後も、市民の皆さまとの対話を大切にしながら、開かれた議会運営を推進し、よりよい市政の実現に向けて努力を重ねてまいります。

引き続き、市政に関する情報を分かりやすく発信するとともに、市民の皆さまの声を議会活動に反映させる機会を積極的に設けてまいります。

下記のテーマについて意見交換を実施しました。

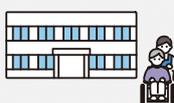
総務生活委員会

- ①ゴミ処理・環境
- ②まちづくり全般



文教厚生委員会

- ①学校・教育
- ②医療・介護



都市経済委員会

- ①観光・商工
- ②公共インフラ



総務生活委員会



【主な意見】

- ・新可燃ごみ処理施設ができたことにより、分別方法が変更されたが、分かりにくい。
- ・太陽光発電施設が多く設置されているが、最終的な廃棄も含め、市は今後どのような対応をしていくのか示して欲しい。
- ・人口減少、雇用減少などにしっかりと取り組んで欲しい。
- ・高齢者が多く、過疎化の進んだ地域もあるため、地域全体で防犯対策に取り組んでもらいたい。

文教厚生委員会



【主な意見】

- ・部活動の地域移行により、カシマスポーツクラブが中心となって指導者を集めているが、引き続き市側の協力をお願いしたい。
- ・地域福祉推進委員21名の体制から看護師4名の体制になると伺った。このままだと人手の足りていない民生委員に負担がかかることになる。民生委員は成り手不足が原因で欠員が出ている状況であることから、負担を下げる検討をしているところでもあるため、大変困る。

都市経済委員会



【主な意見】

- ・今後も計画的に道路や上下水道の老朽化対策を進め、適切な管理を続けていきたい。
- ・市内田畑のイノシシ被害対策についての補助拡大の検討をお願いしたい。
- ・有機野菜栽培の支援を行い、ふるさと納税の目玉にして欲しい。
- ・歩道に飛び出している木々が目立つため、国・県道含め確認を行い、適宜剪定をするべき。国・県にも剪定依頼をするべき。

他にも多くの意見をいただきました。ありがとうございました。

令和7年度鹿嶋市一般会計予算などについて審議

2月21日から3月18日までの26日間、令和7年第1回定例会が開催されました。市長から32件、議長から1件の議案が提出されたほか、委員会から提出された4件の議案及び、議会へ提出された1件の請願について審査を行いました。議決結果は次のとおりです。

市長から提出された議案32件			
議案第1号	令和7年度鹿嶋市一般会計予算	前年度比4.9%増の244億6千万円	原案可決
議案第2号	令和7年度鹿嶋市国民健康保険特別会計予算	前年度比3.1%減の64億5,048万7千円	原案可決
議案第3号	令和7年度鹿嶋市後期高齢者医療特別会計予算	前年度比1.7%減の11億475万6千円	原案可決
議案第4号	令和7年度鹿嶋市介護保険特別会計予算	前年度比9.1%増の53億1,275万7千円	原案可決
議案第5号	令和7年度鹿嶋臨海都市計画事業鹿嶋市平井東部土地区画整理事業特別会計予算	前年度比15.9%増の1,883万3千円	原案可決
議案第6号	令和7年度鹿嶋市墓地特別会計予算	前年度比94.8%増の1,743万円	原案可決
議案第7号	令和7年度鹿嶋市公共料金等集合支払特別会計予算	前年度比0.3%減の2億9,400万円	原案可決
議案第8号	令和7年度鹿嶋市水道事業会計予算	収益的収入…前年度比0.4%減の19億1,911万1千円 収益的支出…前年度比0.5%増の18億355万7千円 資本的収入…前年度比77.3%減の2億2千万円 資本的支出…前年度比60.2%減の6億3,509万3千円	原案可決
議案第9号	令和7年度鹿嶋市下水道事業会計予算	収益的収入…前年度比4.9%増の16億3,168万7千円 収益的支出…前年度比6.2%増の16億4,855万1千円 資本的収入…前年度比39.5%減の4億9,131万5千円 資本的支出…前年度比29.1%減の8億8,979万5千円	原案可決
議案第10号	令和7年度鹿嶋市農業集落排水事業会計予算	収益的収入…前年度比11.2%減の1億1,315万6千円 収益的支出…前年度比15.7%減の1億588万3千円 資本的収入…前年度比90.9%増の2,100万円 資本的支出…前年度比0.9%減の3,024万7千円	原案可決
議案第11号	令和6年度鹿嶋市一般会計補正予算（第8号）	2億6,793万8千円を減額（総額261億9,301万6千円）	原案可決
議案第12号	令和6年度鹿嶋市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	既定の歳入歳出予算総額に増減はないが、歳入として、国民健康保険税2,845万7千円、諸収入1,800万1千円を減額し、繰入金4,645万8千円を見込むもの。	原案可決
議案第13号	令和6年度鹿嶋市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	834万9千円を減額（総額11億1,589万円）	原案可決
議案第14号	令和6年度鹿嶋市介護保険特別会計補正予算（第4号）	8,686万2千円を追加（総額51億7,183万6千円）	原案可決
議案第15号	令和6年度鹿嶋臨海都市計画事業鹿嶋市平井東部土地区画整理事業特別会計補正予算（第1号）	450万4千円を追加（総額2,074万8千円）	原案可決
議案第16号	令和6年度鹿嶋市水道事業会計補正予算（第3号）	収益的収入…1,829万円を追加（総額19億4,538万1千円） 収益的支出…901万3千円を追加（総額18億93万5千円） 資本的収入…8億3,901万9千円（総額18億6,170万円） 資本的支出…9億5,700万円を追加（総額26億686万3千円）	原案可決
議案第17号	鹿嶋市犯罪被害者等支援条例	犯罪被害者等基本法に基づき、本市における犯罪被害者等の支援に関し、基本理念等を定め、必要な施策を総合的に推進するため、条例を制定するもの。	原案可決
議案第18号	鹿嶋市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の改正に伴い、条例が引用する法の条項にずれが生じたことによる所要の整理を行うため、条例の一部を改正するもの。	原案可決
議案第19号	鹿嶋市手数料徴収条例の一部を改正する条例	宅地造成及び特定盛土等規制法に基づく規制区域の指定が令和7年4月1日から開始されることに伴い、宅地造成等に関する工事の中間検査の申請に対する審査手数料を徴収するため、条例の一部を改正するもの。	原案可決

市長から提出された議案32件

議案第20号	鹿嶋市刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例	令和7年6月1日から、罰則としての「懲役」及び「禁錮」が廃止され、これらに代えて「拘禁刑」が創設されるため、関係する条例の一部を改正するもの。	原案可決
議案第21号	鹿嶋市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例	「動物死骸処理作業手当」における支給対象業務について、道路上に遺棄された動物に限らず、その他の場所における死骸処理作業に従事した場合も対象とするため、条例の一部を改正するもの。	原案可決
議案第22号	鹿嶋市職員の育児休業等に関する条例等の一部を改正する条例	育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律の一部改正に伴い、仕事と育児・介護の両立支援をさらに充実させるため、関連する条例の一部を改正するもの。	原案可決
議案第23号	鹿嶋市火葬場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	電気料金や燃料費の高騰により、鹿嶋斎苑の施設管理料が増加したことに伴い、施設使用料の見直しを行うため、条例の一部を改正するもの。	原案可決
議案第24号	鹿嶋市霊園の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	3年度分の前納制となっているとよさと霊園の管理料について、納付した後に墓地の使用を中止した場合、未到達年度分の管理料を返還できるようにするため、条例の一部を改正するもの。	原案可決
議案第25号	鹿嶋市土砂等による土地の埋立て、盛土及びたい積の規制に関する条例の一部を改正する条例	土砂の埋立て等に対する災害防止の点での規制は法律によるものとなったこと、また、生活環境保全の点での規制は県条例の対象が拡大されたことに伴い、所要の整理を行うため、条例の一部を改正するもの。	原案可決
議案第26号	鹿嶋市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例	消防団員等公務災害補償等共済基金又は指定法人が市町村に支払う消防団員退職報償金について、その算出の基礎となる勤務年数の区分が見直されることに伴い、市から退職する消防団員に支給する退職報償金についても、その算出の基礎となる勤務年数の区分を見直すため、条例の一部を改正するもの。	原案可決
議案第27号	鹿嶋市保育所の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	令和7年3月31日をもって大船津保育園を閉園とするため、条例の一部を改正するもの。	原案可決
議案第28号	鹿嶋市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	国の家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の改正及び乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準の制定に伴い、「こども誰でも通園制度」に関する事業の設備及び運営等について定めるため、条例の一部を改正するもの。	原案可決
議案第29号	鹿嶋市都市公園条例及び鹿嶋市運動施設条例の一部を改正する条例	施設の老朽化及び熱源の停止に伴い、令和7年3月31日をもって高松緑地プールを廃止するため、また、いきいきゆめプールにコース専用使用料を設定するため、条例の一部を改正するもの。	原案可決
議案第30号	令和6年度鹿嶋市墓地特別会計補正予算（第1号）	400万2千円を追加（総額1,294万8千円）	原案可決
報告第1号	専決処分について（令和6年度鹿嶋市一般会計補正予算（第7号））	2億6,114万5千円を追加（総額264億6,095万4千円）	原案承認
諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦について	人権擁護委員候補者の推薦について、人権擁護委員法第6条第3項の規定により議会の意見を求めるもの。久保和男氏（新任）	原案適任
議長から提出された議案1件			
議長発議	道の駅整備等による地域経済活性化検討協議会の設置について	地域の特性を活かした観光客の誘致、地域経済の活性化及び地方創生につながる道の駅整備等について検討協議を行うため、道の駅整備等による地域経済活性化検討協議会を本市議会に設置するもの。	原案可決
委員会から提出された議案4件			
第1号議案	鹿嶋市議会会議規則の一部を改正する規則	議会における手続について情報通信技術を活用した方法により行うこと、またオンラインによる方法により委員会等を開催することを可能とするために必要となる事項を定めるほか、文言等の整理を行うもの。	原案可決
第2号議案	鹿嶋市議会委員会条例の一部を改正する条例	特例として、オンラインによる方法により委員会を開催することを可能とするため、条例の一部を改正するもの。	原案可決
第3号議案	鹿嶋市議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律が改正され、本条例で引用する条文に改正が必要となること及び刑法の改正により「懲役」及び「禁錮」が廃止され、新たに「拘禁刑」が創設されることに伴い、条例の一部を改正するもの。	原案可決
第4号議案	鹿嶋市議会議員の費用弁償の特例に関する条例	市の財政状況を鑑み、令和7年4月1日から令和8年3月31日までの間、費用弁償の日額については支給しないこととするもの。	原案可決
議会に提出された請願1件			
令和7年請願第1号	学校給食無償化を求める請願	「子育てするなら鹿嶋市で」というスローガンにふさわしい市政を実現するため、鹿嶋市が積極的に無償化に向けた検討を進めるよう強く要望するもの。	趣旨採択

議員賛否一覧表

賛否が分かれた議案の賛否結果	未来かしま							公明かしま		日本共産党	幹会			有志の会					
	池田芳範	根崎彰	小池みよ子	栗林京子	笹沼康弘	内野敬仁	中藪薫	樋口龍章	山口哲秀	横山揚久	立原弘一	宇田一男	菅谷毅	舛井明宏	佐藤信成	田口茂	河津亨	齊藤裕樹	加勢誠
議案第23号 鹿嶋市火葬場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○

賛成 = ○、反対 = ×、棄権 = △、欠席 = -

※内田政文議長は、採決に加わりません。

討論

佐藤 信成議員

賛成

議案第1号 令和7年度鹿嶋市一般会計予算

デマンドタクシーの制度変更について、大野地区の料金格差は区域を4分割することで改善されるため、評価したい。一方で、料金の値上げは、タクシー会社の協力や財政状況を考慮すると、容認せざるを得ないと感じている。また、割引サービスの対象に新たに難病患者の方が加わったことは、難病患者への支援を拡大する重要な一歩である。他の自治体にとっても参考になる取組であり、難病と向き合う方々にとって希望の光となると考える。

宇田 一男議員

賛成

議案第1号 令和7年度鹿嶋市一般会計予算

鹿嶋市の厳しい財政状況の中で、適切な市民サービスを維持しつつ、将来世代への負担を抑え、緊急時にも対応できるように、歳入規模に応じた財政調整基金に頼らない予算編成が行われたことを高く評価している。限られた財源の中では、従来の給付型支援の見直しや、ふるさと納税の寄附拡大、ネーミングライツの更なる活用が重要である。また、火葬場の利用料の積算根拠や維持管理費の補助制度の不透明さが課題であり、施設の利用者や性質を考慮した適切な受益者負担の検討を求める。市政30周年を迎える本年、強靱で持続可能な自治体を目指し、執行部には各事業の目標達成を期待し、賛成とする。

中藪 薫議員

賛成

議案第1号 令和7年度鹿嶋市一般会計予算

令和7年度予算は、財政調整基金に依存せず、限られた財源を適切に配分した点で高く評価する。特に、老朽化が進む公共施設の維持管理費の確保や、自治体情報システムの標準化に向けた予算の確保は、市民サービスの向上と行政の効率化に不可欠であり、今後の市政運営にとって大きな意義を持つ。また、物価高騰への対応として、学校給食センターの賄材料費の増額が盛り込まれた点も、子どもたちの健やかな成長を支える政策として評価できる。扶助費の増加が続く中でも、持続可能な市政運営を目指し、「選択と集中」を意識した予算編成となっている点を評価し、賛成とする。

令和7年度予算案が可決しました！ 総額427億7,138万9千円



令和7年度会計別予算

一般会計	244億6千万円
特別会計	131億9,826万3千円
国民健康保険	64億5,048万7千円
後期高齢者医療	11億475万6千円
介護保険	53億1,275万7千円
鹿嶋市平井東部土地区画整理事業	1,883万3千円
墓地	1,743万円
公共料金等集合支払	2億9,400万円
公営企業会計	51億1,312万6千円
水道事業	24億3,865万円
下水道事業	25億3,834万6千円
農業集落排水事業	1億3,613万円
総合計	427億7,138万9千円

【令和7年度予算の特徴】

適切な市民サービスを維持し、かつ、将来世代に負担を残さず、また災害等の緊急的な対応に備えておく必要性を踏まえ、当該年度の歳入規模に応じた[※]財政調整基金に頼らない予算編成を行った。また、限られた財源を最も必要で優先すべき事業に分配し、歳出の抑制と所管を超えた予算配分の重点化、効率化を行った。
※財政調整基金…大規模災害時や大幅な税収減などの緊急時に取り崩す基金

【予算審査について】

令和7年度の予算決算常任委員会は3月4日及び3月14日に行い、3月5日及び3月6日には総務生活・文教厚生・都市経済の3つの分科会に分かれ、詳細な予算審査を行いました。

さらに6つの事業を抽出し、事業の妥当性等を調査しました。

詳細は10～11ページへ！



新年度予算について6つの事業を抽出し、調査しました。

総務生活分科会

自動車運行管理経費（総務課）（予算額：22,450千円）

【事業概要】

市バスを含む公用車の適正な管理及び安全かつ効率的な運行を図る。

【調査結果】

公用車は必要経費であるため、必要なものであれば、きちんと支出をするべき。市バスについては、市民団体が利用しやすく、かつ、公平性をしっかり担保しながら、運用を図るべき。中古車の購入方法は新車と比べて比較検討する項目が多いため、費用対効果と安全性をよく精査し、ランニングコストについても検証願いたい。

鹿嶋斎苑管理費（予算額：1億866万9千円）

【事業概要】

市営火葬場の維持及び管理を行う。

【調査結果】

鹿嶋斎苑は、市民にとって必要不可欠な施設であり、市が運営する必要性が高い。火葬料や式場使用料の増額、火葬炉灰の売却に取り組むことは評価できる。ただし、今後の課題として、施設の修繕・維持補修等に係るライフサイクルコストや10年後の利用者のピーク経過後の在り方について、検討願いたい。



鹿嶋斎苑

文教厚生分科会

予防接種経費（予算額：1億7,515万6千円）

【事業概要】

各種予防接種体制を構築し、接種率の向上を目指し、感染症の発生及び拡大を防ぐ。

【調査結果】

予防接種は公衆衛生に不可欠な事業であり、引き続き接種率の向上が求められる。市においては、市民の負担も考慮し、助成額の適正な水準の確保と必要な財源確保に最大限努めてもらいたい。

英語指導事業経費（予算額：1億225万7千円）

【事業概要】

英語の言語活動を通して、コミュニケーションを図る資質・能力を育成する。

【調査結果】

技能、指導経験、人格などALTを採用するに当たっては、質の確保が求められる。学校規模や授業時間に対応した適正な配置を行い、最大の効果を求める。

ふるさと納税推進事業(予算額:3億2,231万6千円)

【事業概要】

市内産業の活性化及び自主財源の確保を図るため、ふるさと納税事業を推進する。

【調査結果】

令和6年度寄附額は過去最高額を達成する見込であり、これまでの取組手法及び結果は十分評価に値する。商工観光課や農林水産課など、横の繋がりを活用した新たな返礼品の開発や、金融機関との協力による新たな事業者との関係構築を進めることで、本年度以上に充実した取組も検討しており期待するところである。その効果が令和7年度内に確実に得られるよう関係機関と密に連携しながら、返礼品開発等に努めていただきたい。また、アントラーズのキックオフパーティーやファン感謝デーチケットなどの返礼品化検討など、より一層のアイデアや取組にも期待する。

大規模都市公園管理費(予算額:1億5,166万5千円)

【事業概要】

市内の大規模公園において、その特色を活かし、利用者が常に快適で安全・安心に利用ができるよう適切な維持管理を行う。

【調査結果】

公園は市民の憩いの場であり、観光の目玉ともなり得る。維持管理はしっかり行っていると判断するが、より魅力的な公園とするべく、また財源の確保にもつなげるため、^{*}Park-PFI などを含めた民間活力の有効活用や森林環境譲与税の利用について調査研究を行い、積極的に取り組むべき。城山公園に続く、私道の拡幅については改善が図られたものの、更なる拡幅が必要と考える。加えて高松緑地公園について、体育館や温水プールに代わるものを公共施設の将来像を考慮しつつ検討していくべき。

※ Park-PFI・・・都市公園法に基づいて設置された都市公園において、飲食店や売店、スポーツ施設などを設置・運営する民間事業者を公募により選定する制度



はまなす公園展望台

道の駅整備等による地域経済活性化検討協議会が設置されました

地域の特性を活かした観光客の誘致、地域経済の活性化及び地方創生につながる道の駅整備等について検討協議を行います。協議会の構成委員は次のとおりです。

会 長	副 会 長	委 員	委 員	委 員	委 員	委 員	委 員
河 津 亨	笹 沼 康 弘	立 原 弘 一	菅 谷 毅	横 山 揚 久	中 蘭 薫	樋 口 龍 章	加 勢 誠

※議長はオブザーバーで参加します



予算決算常任委員会

令和6年度の各会計補正予算を審査

3月3日に開催した予算決算常任委員会では、補正予算8件について審査しました。

主な質疑

■議案第11号

令和6年度鹿嶋市一般会計補正予算（第8号）

問

小・中学校管理運営事務経費において、児童生徒の取組により光熱水費を減額することができたとの説明があった。具体的にどのような取組が行われたのか伺いたい。

答

令和5年度から市内の小・中学校を対象に節電・節水プロジェクトに取り組んでおり、学校ごとに水道使用量削減目標を依頼している。各学校では目標値を掲示しつつ、具体的な手法も例示するなど、児童生徒に節水を促している。新たな効果として、各学校で漏水等があった場合にも迅速に気づくことが

できるようになった。

■議案第15号

令和6年度鹿島臨海都市計画事業鹿嶋市平井東部土地区画整理事業特別会計補正予算（第1号）

問

平井東部土地区画整理事業基金の残高と補正予算における積立金の財源、区域内で市が保有している土地の面積と売払予定額は、

答

現在の基金残高は、8267万5千円で、積立金の財源は保留地の売却代金から事業費を控除したものととなっている。市有地の面積は約6ヘクタールで、売払額は約12億円を見込んでいる。引き続き積極的な販売姿勢を崩さず、様々な営業をかけながら販売促進を図っていく。採決の結果、全ての議案について全員賛成で、原案のとおり可決・承認すべきであると決定しました。



総務生活委員会

鹿嶋市火葬場に関する条例などを審査

総務生活委員会では、10件の議案を審査しました。

主な質疑と討論

■議案第23号

鹿嶋市火葬場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

問

近隣市の住民が鹿嶋斎苑を使う場合は、どのようなケースか。

答

火葬については、市外に住民登録されている方が市内で亡くなった場合が多く、生活保護者も含まれる。式場などの施設使用については、鉾田市大洋地区など、近隣の住民が市内の葬儀業者に依頼したケースが多い。

問

市外火葬料金の設定根拠を伺いたい。

答

令和5年度における鹿嶋斎苑全体の管理運営費7356万4918円に対し、火葬場を利用した方が928人であり、一人当

りの経費を算出したところ79273円となるため、市外の火葬料金を8万円に設定した。

意見

施設管理料が増加する中、補助制度の有無を調査するとともに、他の事業と連携し、総合的かつ複合的に実施することで、住民の負担軽減を図る方策を模索・検討すべき。

反対討論

火葬に係る使用料に関し、本市以外の住民は本市の住民の10倍の額となっており、納得できない。現行の額を据え置くべきである。

採決の結果、議案第17号ないし議案第22号、議案第24号をもって、議案第26号は全会一致多数をもって、議案第23号は賛成多数をもって、原案のとおり可決すべきであると決定しました。



鹿嶋市の保育園事業に関する条例などを審査

文教厚生委員会では、3件の議案と1件の請願を審査しました。

主な質疑

■議案第28号

鹿嶋市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

問

「子ども誰でも通園制度」について、本市では令和7年7月から開始予定とのことだが、申込みはいつになるのか。

答

現在、必要な手続や準備等を進めている。実施の目的がたった段階で公表していく。

※子ども誰でも通園制度：すべての子育て家庭に対して多様な働き方やライフスタイルにかかわらず形での支援を強化するため、現行の幼児教育・保育給付に加え、月一定時間までの利用枠の中で、就業要件を問わず柔軟に利用できる新たな通園給付制度

■令和7年請願第1号
学校給食無償化を求める請願

【請願要旨】

「子育てするなら鹿嶋市で」というスローガンにふさわしい市政を実現するため、鹿嶋市が積極的に無償化に向けた検討を進めるよう要望するもの。

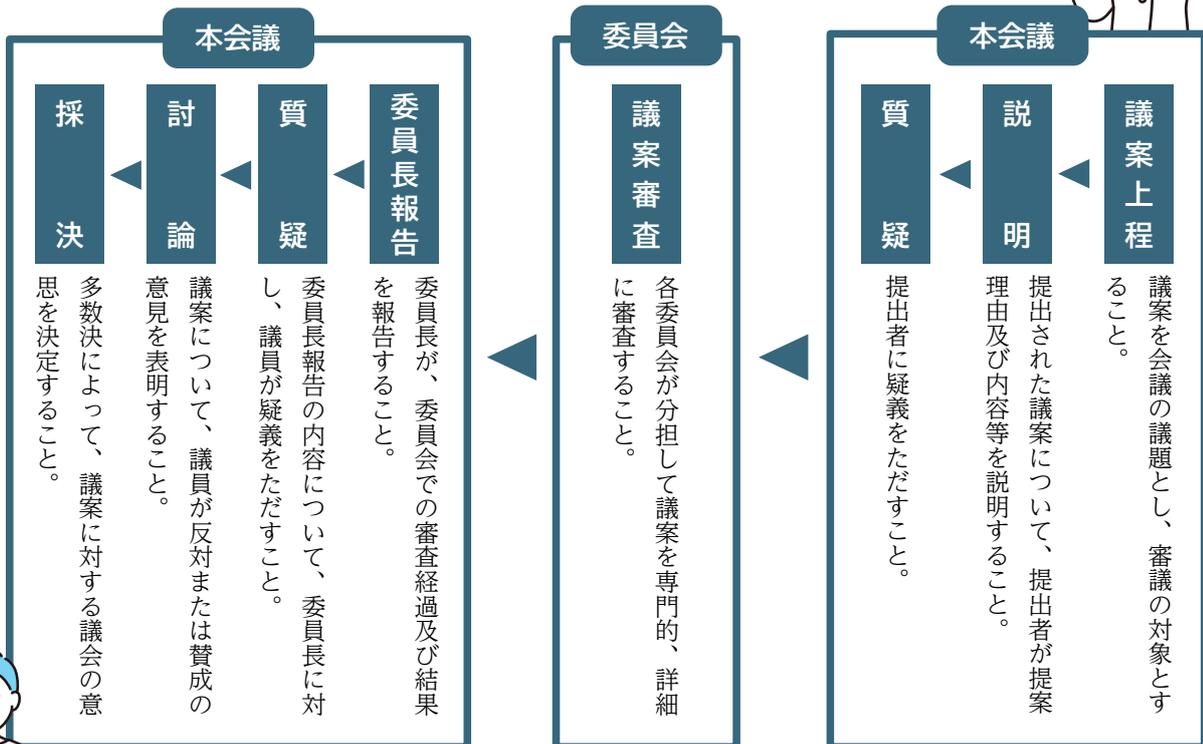
意見

地域間によって教育環境に格差があることは望ましくないが、財政を考慮すると無償化を行うことは非常に厳しい。

採決の結果、全ての議案について全員賛成で、原案のとおり可決すべきであると決定しました。また、令和7年請願第1号については全会一致で趣旨採択すべきであると決定しました。



議案審議の流れ



／ ここが知りたい！ ／



一般質問

6人の
議員が
登壇！

一般質問とは、議員が市政全般にわたり、市長などの執行機関に対し、事務の執行状況や将来に対する方針などについて質問したり、または報告、説明を求めたりするものです。

質問者	質問項目	ページ	質問者	質問項目	ページ
小池 みよ子	・地域福祉推進委員制度について ・井戸水の登録制度について	15	横山 揚久	・带状疱疹ワクチン接種の補助について ・障がい児童を対象としたショートステイ施設について	16
中 菌 薫	・インフラ設備の老朽化対策について	15	菅 谷 毅	・合併後の成果について ・カーボンニュートラルについて	17
内 野 敬 仁	・ふるさと納税について ・平井東部土地区画整理事業について	16	山 口 哲 秀	・ICT 教育について ・HPV ワクチンのキャッチアップ接種について	17

掲載した内容の詳細は、鹿嶋市議会のホームページにある「一般質問通告一覧」をご利用ください。

本市議会の音声公開や YouTube 配信を行っています！



【一般質問の YouTube 配信】

一般質問の様子を YouTube で録画配信しています。



【本会議の音声公開】

本会議の音声データを会議録検索システムに議事録が掲載されるまでの間、公開しています。



【会議録検索システム】

鹿嶋市議会のホームページ内にある会議録検索システムで、各会議の議事録をご覧ください。



地域福祉推進委員制度について

問 令和7年度末に地域福祉推進委員制度を廃止し、令和8年度からひとり暮らしの高齢者に対して看護師が訪問する手法に変更すると、市から報告があった。どのような体制になるのか伺いたい。

答 **健康福祉部長** 対象者の高齢化に伴い、安否確認の重要性が増したため、令和8年度から新たに医療や福祉、介護などの専門的知識を持った有資格者が週5日のフルタイム勤務で見守り活動を行う体制を検討している。地域福祉推進委員制度と勤務時間総数としては同程度の訪問を行うため、4名の職員を配置する予定だが、状況に応じて、増員も含む柔軟な

対応を考えている。また、訪問対象は、介護認定を受けていないひとり暮らしの高齢者としているが、世帯状況や所得など、さらに洗い出しを行い、適切な対象の割り出しを検討している。

井戸水の登録制度について

問 各公民館に防災井戸を整備しているが、震災時は不足する可能性がある。家庭用井戸水の登録制度を設けることで、自家使用している家庭に協力を求めているどうか。

答 **市民生活部長** 災害時の家庭用井戸水の登録制度は、プライバシーの確保や提供者が不在時に敷地に侵入されてしまうなど、犯罪に巻き込まれるリスクが高まる可能性があることから、制度の創設を見送った経過がある。しかし、災害発生時には、市民の皆さまから井戸水提供の申出があるものと予想されるため、周知の方法など、他自治体の事例も参考にしながら取扱いマニュアル等の策定を進めていく。

インフラ設備の老朽化対策について

問 埼玉県八潮市で発生した道路陥没事故について、市は状況を把握しているのか。

答 **都市整備部長** 陥没事故の原因となった下水道管は、埼玉県が管理する流域下水道の幹線管路であり、管の大きさは内径4・75メートル、深さ約10メートルの施設である。市としても報道以上の情報は把握していないが、早期の事態収束を強く願っている。

問 八潮市の事故を受けて、市内の主要道路や下水道管の緊急点検を実施する予定はあるのか。

答 **都市整備部長** 茨城県下水道課より下水道施設の適正管理に関する通知が届いたこ

とを踏まえ、市独自の緊急点検を1月31日から2月4日にかけて実施した。その結果、直ちに陥没が発生するような異常は確認されなかった。点検結果は市ホームページに掲載している。今後も国や県などの関係機関の動向を注視しながら適切に対応していく。

問 事故を未然に防ぐための具体的な予防策や必要な予算措置について、市としての考えを伺う。

答 **都市整備部長** インフラ施設の適切な維持管理や老朽化に対する計画的な対応が重要であると認識している。計画を着実に進めていくために国の補助制度を活用しながら、日常パトロールの強化や老朽化対策の推進、またAIなどの新技術を用いた調査、点検の導入検討を行い、計画的かつ合理的な点検維持管理体制の強化を図っていく。

【こんな質問もありました】
・観光客の受入態勢の状況や魅力発信について
・財政調整基金をはじめとする公的資産の運用について



こいけ みよ子 議員



なかの なおき 議員



ふるさと納税について

問 今後のふるさと納税寄附額の目標額と、その達成に向けた取組について伺いたい。

答 経済振興部長 ふるさと納税寄附額の目標額は、令和7年度に6億円、令和8年度に10億円としている。現状の課題は、本市における人気返礼品のさらなる充実と返礼品の供給体制の安定化が挙げられる。今後の取組としては事業者との連携を強め、選ばれる返礼品へのブラッシュアップとブランディング、さらにはふるさと納税市場が求めているマーケティングの考えに基づいて返礼品の開発に取り組んでいく。
※マーケティング：市場のニーズや要求をもとに商品やサービスを開発する考え方

平井東部土地区画整理事業について

問 民間資金と国の補助を活用した住宅建設や賃貸住宅事業など、新たな収益化の手法として、PFIを取り入れることは検討しているのか。

※PFI：公共施設的设计・建設・維持管理・運営を民間の資金や技術を活用して行う手法

答 都市整備部長 PFI手法を採用するメリットとしては、初期費用を民間事業者が調達するため、行政の支出が平準化することや、行政が直接実施するよりも安価で、よりよい公共サービスが提供できる可能性が高いといった点が挙げられる。一方、デメリットとして、行政がこれまで以上に民間の業務状況を把握しなければ公共サービスの品質の低下を招く可能性があり、企業を選ぶ際にも、ノウハウや事業計画の内容についても評価をしなければならぬため、手続に要する業務が増え、時間も必要となる。こうした点も踏まえながら、今後とも土地を活用する方策についても調査研究していく。



带状疱疹ワクチン接種の補助について

問 厚生労働省より定期接種の方針が出され、適用は令和7年4月1日からとなっている。市の取組について伺う

答 健康福祉部長 本市でも4月1日以降に接種が開始できるとの準備を進めている。助成対象となるワクチンは2種類あり、生ワクチン(1回接種)と組換えワクチン(2回接種)がある。なお、带状疱疹ワクチン接種は生涯で1度となるが、1度助成を受けた後の接種は全額自己負担となる。公費による補助は1度のみであるというところをご理解願いたい。
問 接種に対する周知はどのように行うのか。
答 健康福祉部長 該当者に個別通知をすることはもちろん

ん、広報かしまや市ホームページなどを活用し、丁寧な周知を行っていく。

障がい児童を対象としたシヨートステイ施設について

問 障がい児を対象としたシヨートステイ施設の設置やシヨートステイを行うことができる施設への誘導、紹介は可能か。

答 健康福祉部長 現時点で市内には障がいのあるお子さんに特化したシヨートステイの事業所はないため、市中心障害者福祉センター内で行っている障害児相談支援事業所で、サービスプランの作成に当たり、ご本人の生活状況や特性等をお聞きし、本人に合った事業所の調整や関心のある事業所への見学同行訪問などを行っている。なお、この秋にも市内の民間事業所が、シヨートステイ事業を実施する予定である。今後地域福祉事業所の協力を得ることはもちろんのこと、家族、そしてお子さんの発達や生活実態に合わせた支援に努めていく。

合併後の成果について

問 鹿島町と大野村の合併の目的と成果をどのように受け止めているのか伺う。

答 政策企画部長 交通体系や港湾後背地の整備、消防防災体制の充実、ごみ処理施設の建設や排水整備、学校教育の充実やスポーツ施設の整備、高齢者福祉の向上、農業の振興、行政運営の効率化など多岐にわたる具体的施策を掲げ、取り組んできた。引き続き整備を図っていくものもあるが、合併建設計画に掲げた施策については、おおむね達成されたものと認識している。

カーボンニュートラルについて



つよし 殺 議員
すが や 菅 議員

問 カーボンニュートラルによる産業の変化、再生可能エネルギーへの転換に対応する準備が進んでいるのか。また、外港公共埠頭周辺での企業誘致などにも必要となってくる。希望の持てる将来ビジョンを示してほしい。

答 市長 鹿島港が洋上風力発電の基地港湾である優位性を生かし、クリーンエネルギーの供給拠点として、地域経済と環境を考慮した持続可能な都市が実現できると考える。引き続き、鹿嶋市洋上風力発電事業推進ビジョンに基づき、外港地区整備に関する国への要望活動を行うほか、外港周辺で展開される経済活動に地元企業の参入機会を創出するビジネスマッチングを開催できるよう取り組んでいく。また、(仮称)鹿行南部道路は、鹿島臨海工業地帯の活性化はもとより、港湾の整備促進と活用などに繋がる。産業、港湾、スタジアム、そして高速道路など、これほど明るい夢と希望のある都市はほかにない。実現に向け取組を進めていく。

ICT教育について

問 GIGAスクール構想に基づき4年間行われたICT教育について、どのように評価しているのか。

答 教育長 GIGAスクール構想により、ICT機器の活用が日常化し、全国平均を上回る利用率を達成している。児童生徒はICT機器を道具として使いこなしており、レポートの作成など幅広く活用している。今後は学力向上に効果的なICT機器活用について、教員研修を行うなど、ICT機器の有効活用により学力向上につなげていきたい。

問 端末の修理費について、令和7年度の途中から場合によっては保護者が全額負担すること



てつひで 山口 議員
やまくち 山口 議員

に変更した。保護者負担の見直しを検討すべきである。市の見解を伺う。

答 教育長 現行の、保護者が全額負担する取扱いが修理件数の低減につながっているが、今後は、保護者負担の軽減を図るため、端末更新時に向けて、保険の適用を含めた仕組みの見直しや破損リスクを低減する対策について、改めて検討していく。

HPVワクチンのキャッチアップ接種について

問 子宮頸がん患者を減らすHPVワクチンのキャッチアップ接種期間が延長となったが、どのように情報提供を行うのか伺う。

答 健康福祉部長 個別通知での案内を行うほか、市ホームページや広報かしま、エフエムかしまなどで広く周知を行っていく。また、個別通知には、QRコードにより厚生労働省のホームページへのリンクを貼り付けるなど、詳細な情報の提供に努める。

一鹿嶋っ子の夢、
応援しています—

きかせて！
あなたの夢
かな

英語を活かして世界へ

私の将来の夢は、海外の企業に勤めることです。この夢を持つようになったきっかけは、幼い頃の経験です。父の仕事の関係で、4歳から小学校に入るまでベトナムで暮らしていたため、さまざまな国の文化に興味を持つようになりました。また、幼稚園の頃から英語の塾に通っており、英語の勉強を苦に思ったことがありません。このことから、英語を活かせる仕事があったらいいと思い、海外で働くことを目指すようになりました。

英語を楽しんで学ぶ杉本さんから「好きこそ物の上手なれ」という言葉を改めて思い出させてもらいました。いつか世界で活躍する日を楽しみにしています！
(内野委員長 横山委員)

鹿嶋市には街灯が少なく、夜になると暗い道が多いと感じています。安心して通学できるように、もっと街を明るくしてほしいです。



当市議会議員による職員へのハラスメントについて

このたびの当市議会議員による職員へのハラスメント事案につきまして、市民の皆様及び職員の皆様に多大なる御迷惑と御心配をお掛けしましたことを、心よりお詫び申し上げます。

報道でもありましたように、本件は、一般質問に向けた聞き取りの際に、担当職員に対して、不適切な言動があったことに端を発しております。職員からのハラスメント被害申し出を受け、当該議員は職員に直接謝罪を行いました。さらに、2月26日の本会議において、内田議長が当該議員からの謝罪文を代読し、議会を代表して正式に謝罪の意を表明いたしました。

当該議員は今回の件を厳粛に受け止め、深く反省しております。また、議会といたしましても、事態を重く受け止め、実態の把握と再発防止に向けた取組の必要性を強く認識しており、今後、第三者委員会による調査には全面的に協力し、調査結果につきましては、本広報誌を通じて速やかに公表いたします。

現在、鹿嶋市議会では、議会改革特別委員会においてハラスメント防止条例の制定に向けた協議を進めており、昨年には、職員へのアンケート調査の実施及び有識者によるハラスメント防止研修を実施いたしました。そのような中、このような事態が発生したことを厳粛に受け止めております。引き続き、研修等を通じてハラスメントに対する意識改革と倫理観の向上を図るとともに、万が一、事案が発生した際には迅速に対応できる体制を整備するため、早急に条例を制定する方針です。

市民の皆様の信頼を1日も早く回復し、その負託に応えられるよう、議員一同、誠心誠意努めてまいります。今後とも、市民の皆様の御理解と御協力を賜りますよう、何とぞ、よろしくお願い申し上げます。

次回の定例会は **6月6日** (金) 開会予定です。

6/6 (金)	本会議：開会
10 (火) 11 (水) 12 (木)	本会議：一般質問 ※12日 (木) は予備日
16 (月)	本会議：質疑・委員会付託 常任委員会
18 (水)	予算決算常任委員会
24 (火)	本会議：委員長報告・討論・採決・閉会

*議会日程は変更の場合があります。詳細はHPでお知らせします。2次元コードよりご確認ください。



「とびら」に掲載する広告を募集しています!

【発行部数】約12,000部 (鹿嶋市全戸配布/公共施設等に配置)

【広告枠】2枠 (1枠のサイズ：縦46mm×横93mm)

【掲載料】10,500円/年

【申込締切】希望する発行日の60日前まで

【お問い合わせ】鹿嶋市議会事務局
(TEL：0299-82-2911 (内線：471))

この枠に広告を掲載します。



発行：茨城県鹿嶋市議会

発行人：議長 内田政文

〒314-8655 茨城県鹿嶋市大字平井 1187 番地 1

電話：0299-82-2911 (代)

編集：鹿嶋市議会広報広聴委員会

委員長 / 内野敬仁 副委員長 / 舛井明宏

委員 / 小池みよ子 横山揚久 中藺薫 樋口龍章 齊藤裕樹 加勢誠

次号のとびらは令和7年8月1日発行予定です。